

# 中国人観光客を集客

フリーペーパーの  
チャイナ・コンシェルジュ

## リユース企業が広告

消費意欲が旺盛な中国人観光客を取り込みたい……。そう考えるシヨップが、今こそ掲載を熱望する雑誌がチャイナ・コンシェル

ジュ（東京都中央区）の発行するフリーマガジン『A（エイ）』と『needs（ニーズ）』だ。リサイクルシヨップもその波に乗っている。

これらの雑誌は、日本のトレンドを紹介する雑誌で、観光の手引きとしても活用されており、リサイクルシヨップも熱い視線を注いでいる。

フリーペーパーの「エイ」は、中国大陸で10万部発行。「ニーズ」は香港で8万部発行。旅行代理店の店頭のほか、日本食材を販売している高級スーパーや日系企業の多いオフィス街など、親日



中国人が、日本観光のガイドとして利用しているフリーマガジン。左側が香港OLを対象とした「needs（ニーズ）」で、右側がアッパー向けの「A（エイ）」

家の多いスポットで配布されている。

特に、『ニーズ』は日本好きで知られる香港人25才〜85才のOLをターゲットとしており、ブランドリサイクル店が狙う層と一致している。『エイ』の方は、富裕層向けで、ブランドの正規店などが掲載のメインだ。

広告の掲載料金は20万円から。記事広告も45万円から依頼できる。クーポンを付けることもできるので、集客のフックとしては効果抜群だ。

「香港のOL890人に、独自に自社周辺でアンケートを実施したところ、85%が日本に一度は行ったことがある」という結果になりました。今さら、富士山・東京タワーではないんです。代官山やミ



チャイナ・コンシェルジュ 大西 正也 社長

ッドタウンに関心を持ってきているし、シヨッピングをすることを楽しみに日本に來たりして

いる（チャイナ・コンシェルジュ 大西正也社長）  
ブランド品のほか、宝飾品やデジカメなど小型の家電、ゴルフ用品、フィギア、アートイーグなども興味の対象になっていると

言う。  
「元が高く、日本で買い物が割安になっている今、日本の中古マーケットは、東アジアからのお客へのアプローチに着手しはじめています。有効な方法の一つを考えました。」